令和4年度



めりかごだより

日々、寒さが増していくこの時期に、皆さまいかがお過ごしでしょうか。 外に出ると寒い。室内は暖かい。洋服の調整もなかなか難しいですよね。 上手に調整をして、この冬を乗り切りましょう。



薄着の習慣は「秋」からスタート

肌寒くなってくると、つい子どもに厚着をさせた くなりますが、子どもは意外と寒さに強いもの。 冬に向けて抵抗力をつけ、丈夫な皮膚を作ってい くためにも、今から薄着を心がけていきましょう。



- 寒いときは薄手の 上着で調節する
- 肌着を着て保温 する
- おなかと背中が出 ないようにする





大人より「少し遅く」「1枚少なく」!

大人が「長そでを着よう」と思ったとき、子どもは長そでにするのを少し遅らせる。大人が重ね着するとき、子どもには 1 枚少なく着せる。こうすると、自然と薄着が習慣づけられます。



下痢のときは、脱水状態にならないよう水分補給が大切。また、胃腸に負担の少ない食事をとりましょう。

これってOK?



お勧め

リンゴのすりお3し

整腸作用があるので、すり おろしや搾り汁を。

おかゆ、おじや

整腸作用があるので、症状が落ち着くまでは続けま しょう。

やわらかく煮た野菜スープ 消化がよくなり、水分補給 にもなります。

かん きつ るい

腸を刺激して下痢を悪化さ せるので避けましょう。

避けたい物

パン、バター、チーズなど

脂肪を多く含み、腸に負担 をかけるので NG です。

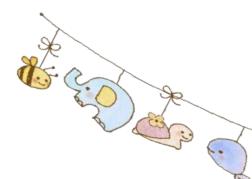
生野菜・繊維の多い野菜

消化によくなく、下痢を悪 化させるため避けましょう。

糖分濃度の高い物シロップなど



保育中の様子



Q. どんな病名で利用し ていますか?

- ・気管支炎
- 急性鼻炎
- ・突発性発疹
- 感染性胃腸炎
- ・RSウィルス感染症
- ・上気道炎
- 手足口病
- 喘息様気管支炎
- 脛骨近位部骨折



などなど

Q. どんな理由で利用し ていますか?





- ・上の子供の行事に連れて行くのは心配なので 預けたい
- ・下痢後のウンチが固形になったことが確認できていないので登園できない。(園の方針によります)
- ・1週間仕事を休んだので、もう休めないので預けたい。
- ・咳が残ってて心配なのであと1日ゆっくりさせたい。

などなど

連絡先 NPO法人アンジュ・ママン 病後児保育「天使のゆりかご」

TEL0978-25-4512